

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係	
■評価事業名称	芸術文化活動合宿誘致事業費補助金				
■事業開始年度					
■評価事業コード	090200 - 129	■会計区分	一般会計		
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり			
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進			
	■施策	01 芸術文化活動の推進			
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの				
■法令等の名称					
■関連計画の名称					
■事業の目的と概要	当市の施設を利用し、芸術文化活動にかかる合宿等を行う学生等に対してその宿泊費、交通費及び施設利用料を補助(1人1泊5000円、1団体50万円が上限)する。				

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	芸術文化活動合宿誘致事業費補助金	学生ほか	当市の施設を利用し、芸術文化活動にかかる合宿等を行う学生等に対してその宿泊費、交通費及び施設利用料を補助。(1団体500千円上限)50万円×2団体	50万円×2団体宮城県の高校吹奏楽部 2団体37万円×1団体秋田県の高校吹奏楽部1団体

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費		252	1,001	1,406	
人件費		150	76	2,305	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		402	1,077	3,711	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	合宿利用件数		1件	2件	3件	

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

順調である。

### 問題点・課題等

当初の予定通り、3年間(H28~H30)で事業終了。予想より、文化芸術で合宿を行う団体がなかったこと、及び利用団体が毎年度一部に限られてしまった。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

当初の予定通り、3年間(H28~H30)で事業終了。予想より、文化芸術で合宿を行う団体がなかったこと、及び利用団体が毎年度一部に限られてしまった。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了